

令和4年度鶴岡市市民まちづくり活動促進事業

地域に拓く！～森とアートの推進事業～

基本コース  
羽黒・芸術の森運営会議

# 0. 団体名について

この地で創作を続けた洋画家、今井繁三郎が遺した敷地全体を「羽黒・芸術の森」と名付け、『発信』『創造』『体験』を軸に活動することを目的に設立。

『発信』 「今井アートギャラリー」において様々な芸術作品芸術活動を発表する場とする。

『創造』 「工房いずみの」では、常に人が集まり交流する拠点とし、創造の場とする。

『体験』 「小さな森」を整備し、屋外型ワークショップや里山の魅力とそこから生まれる芸術活動を体験する場とする。

これまでに小さな森の市(マーケット)、遊歩道づくり、森の木のネームタグ作り、各種ワークショップや音楽イベントなど、ジャンルを問わず誰もが参加できるイベントを多数開催。



R3 遊歩道づくり



R3 マーケット

# 1. 取り組みの背景・事業目的

## 【実施背景(地域特性・その他)】

地元庄内の洋画家、今井繁三郎が遺した「羽黒・芸術の森」現在は今井の孫世代で運営し、この場をより多くの人に知ってもらうために様々な活動を行っているが、いまだ地域に浸透していない現状がある。

## 【事業目的】

「羽黒・芸術の森」らしく芸術活動を活かしながら「森」と「アート」と「地域」を繋ぐ活動を開催し、豊かな自然環境と芸術活動を次世代に繋げていくことを目的とする。

## 2. 実施計画

### A 『小さな森の市(マーケット)』

小さな森の市実行委員会、地域住民、羽黒高校ボランティア部  
→クラフト、骨董、パン、スイーツなどの出店と羽黒高校の  
合唱部及び吹奏楽部によるミニコンサートの開催。

### B 『森のゆりかご&里親プロジェクト』

羽黒・芸術の森運営会議、地域住民、山大菊池准教授  
→木の実を植え、森で育てるゆりかごと持ち帰る里親のプロ  
ジェクト。数年後に森にまた植えるよう繋げるもの。

### C 『木のネームプレート作り』

羽黒・芸術の森運営会議、東北芸工大学、地元住民  
→森の木に手書きのネームプレートを下げるワークショップ

### D 『「森」と「アート」ってなんだ?』

羽黒・芸術の森運営会議、各ワークショップ参加者など  
→お便り形式の報告書を作成し、周辺施設へ配布、周知

### 3. 実施状況（A『小さな森の市(マーケット)』）



開催日：2022年10月22日(土)、23日(日)

開催地：羽黒・芸術の森

参加者：来場者 約500名

出店者（2日間トータル38ブース）、羽黒高校合唱部、  
羽黒高校ボランティア部、羽黒・芸術の森サポーター  
小さな森の市実行委員会

内容：羽黒・芸術の森の敷地全体を会場に手作り品、スイーツ  
骨董市などの出店、コンサートを開催。羽黒高校ボラン  
ティア部が企画と運営に参加。23日に羽黒高校合唱部が  
コンサートを開催。※参加予定だった吹奏楽部は、新型  
コロナのため急遽出演取りやめとなった。

運営費：収入 51,000円(出店料)

支出 191,127円(謝礼、賃金、スタッフ飲食費、消耗品、  
チラシ、郵送費、保険料、備品購入費)





### 3. 実施状況（B 『森のゆりかご&里親プロジェクト』）



開催日：2022年10月15日(土)

開催地：羽黒・芸術の森

参加者：20名

地域住民、山大菊池准教授、羽黒・芸術の森運営会議  
内 容：森に落ちた木の実などの種を拾い、セルトレイに植えて森の中で育てる「ゆりかご」と、ポットへ植えて、持ち帰って育ててもらう「里親」。数年後にそれぞれ育った苗木を羽黒の小さな森に植樹するまでのプロジェクト。山形大の菊池准教授より指導をして頂き、森の話聞きながら森散策や動物にとっても大切な栄養源である木の実（ブナ）を実際にクッキーにして食べる体験も行った。

運営費：収入 20,000円(参加費)

支出 56,948円(謝礼、賃金、スタッフ飲食費、消耗品、参加者昼食、チラシ、保険料)



### 3.実施状況（C『木のネームプレート作り』）



開催日：2022年11月19日(土)

開催地：羽黒・芸術の森

参加者：20名

地域住民、山大と東北芸工大の学生、山大菊池准教授、  
羽黒・芸術の森運営会議

内 容：「羽黒の小さな森」にて、木のプレートに木の名前を書いて、下げるまで行うワークショップ。木のプレートに絵の具やペンで描くアート体験、森の中を歩き木や自然についての学ぶ自然体験など。山大菊池准教授と山大の学生、東北芸工大の学生より協力を得て開催。昼食には森の木から得られるエネルギー(薪)を使った調理体験を実施した。



運営費：収入 30,000円(参加費)

支出 60,354円(謝礼、賃金、スタッフ飲食費、消耗品、  
参加者昼食、チラシ、保険料)





# 3. 実施状況（D『「森」と「アート」ってなんだ?』）

## 羽黒・芸術の森だより その1 『森』と『アート』ってなんだ?

皆さん、羽黒・芸術の森を訪れたことはありますか？羽黒・芸術の森は、この地に居を構えて創作を続けた洋画家、今井繁三郎(1910-2003)が残した敷地全体の総称です。ここでは今井が80歳の時に建てた美術館『今井アートギャラリー』とアトリエを改装したレストラン『ovenkato』（オープンカトウ）、庭には遊歩道『shigesaburoad』や『無印良品の小屋』があります。毎年、4月の半ばから11月末までの間、森の中で食事を楽しんだり、様々なワークショップや企画展、マーケット等、広く皆さんに知って頂き、参加して頂けるようなイベントを開催しています。まさに森の中でアートを体感できる、それが羽黒・芸術の森なのです。

### 2022年の活動

2022年は、例年以上に幅広い活動となりました。特に主催イベントの「第8回小さな森の市(マーケット)」は、多くの出店、羽黒高校のコンサートや企画展開催で来場者も過去最高となりました。更に2022年度から始まったワークショップ「me time」=「自分へのご褒美時間」と題した、ゆっくり時間をかけて取り組むシリーズは、当初の計画より増えて5回の開催となりました。塩ビ管で尺八を作ったりウッドバーニングをしたり、森の木の葉を植えたり、その木々にネームタグをつけたり。広い敷地をめいいっぱい使い、芸術の森にふさわしくアートを融合させたイベントとなりました。また、企画展やライブコンサートが今井アートギャラリーや ovenkato で開催され、多くの人に関わって頂いた1年となりました。



2023年も楽しいワークショップを企画中。第9回目の小さな森の市(マーケット)は5/27(土)・28(日)の開催が決まりました！最新情報はホームページやFacebook、Instagramで発信中。今年も雪解けを待ってオープンしますので、どうぞよろしくお願いいたします！

#### 羽黒・芸術の森

山形県鶴岡市羽黒町仙道字一本松 5-175  
▲12月~4月中旬は雪の為お休みしています▲

#### 今井アートギャラリー

月&火定休  
平日 11:00-16:00  
土日祝 10:00-16:00  
0235-62-3667

#### ovenkato

月定休 他不定休あり  
11:00-16:00  
※ご予約お願いします  
0235-64-8663

このフライヤーは鶴岡市のまち活補助金を活用して作成しています

制作：2023年3月

配布先：近隣小中学校、その他公共施設など

内容：「森」と「アート」活動の周知を図るため、羽黒・芸術の森の紹介と、2022年度の活動の振り返りをまとめたチラシを作製。次年度の活動へ繋げる。

制作費：チラシ 1,000枚 3,218円



# 4. 事業の成果と今後の課題

## 【事業の成果】

○例年よりチラシの枚数を大幅に増やせたことから、ワークショップやイベントの参加者が過去最高となった。また、より広い世代・他地域からの参加があり、幅広い世代を対象とした企画を行うことができた。

## 【今後の課題】

◆周知の範囲が広がり計画よりも参加人数が増えたことで今まで以上に駐車場の整備や誘導スタッフの増員が大きな課題となった。2023年度も継続してイベントなど開催を予定しているが、今回関わった地元住民や教育機関との協力を継続するとともに、地元への周知についても力を入れ協力関係を形成していきたい。

### 羽黒・芸術の森 自分だけのご褒美時間 小さな森のme time Vol.3 森のゆりかご&里親編



2022.10.15 (土)  
10:00~15:00  
in 羽黒・芸術の森  
小さな森の苗木を育てる「里親」森で育てる「ゆりかご」森を考える1日  
参加費 1人1,000円  
募集:25名程度 ※要予約 昼食代、調剤洗剤料、材料費 込み

※育った木の葉を拾い、持ち帰り育てる「里親」と、森の中で育てる「ゆりかご」のプロジェクタ、森と木の葉と動物たちのつながりについての学びの時もあります。  
※親子やお友達と、歳学年からは子どもだけの参加可能です。大人の方もどうぞ！  
※お昼は手巻うどんを準備します。お昼は持ち帰りください。おやつには、動物たちの木の葉を使ったクッキーを焼いて食べる予定です。  
※汚れても良い服装、くつ（曇靴）でお越しください。傘手、タオル、飲み物など森の活動に必要なものご準備をお願いします。

羽黒・芸術の森 鶴岡市羽黒町仙道字一本松 5-175  
お問合せとお申込みは  
レストラン ovenKato [0235-64-8663]まで  
このイベントは鶴岡市のまち活補助金を活用して開催します

羽黒・芸術の森に集まろう  
第8回  
小さな森の市  
2022.10.22(土)23(日) 10:00 - 16:00  
会場: 羽黒・芸術の森 羽黒小学校から南に約1.3km ナビ入力は今井アートギャラリー  
鶴岡市羽黒町仙道字一本松 5-175

ゆったり  
のんびり  
森の中で開催の  
みんなの  
マーケット!

Imawi art museum  
Restaurant ovenkato  
今井アートギャラリー  
オープンカフェ  
お昼ごはん

※今井アートギャラリー\*  
佐藤真紀モクロム・アート写真展  
「森を持つ人」開催中! -10/23  
会場入口・ギャラリー受付にて  
森の維持活動のための募金を  
お願いしています。1000円以上  
募金して下さった方に来年度まで  
使えるギャラリー年間パス進呈。

※無印良品の小屋\*  
いつでもレンタル可能です  
使い方はあなただけ!

\*遊歩道 shigesaburoad\*  
今井が作った小さな森の整備を進め、  
くると回れるようになりました

羽黒高次  
ミニコンサート開催!  
in 今井アートギャラリー  
10月22日(土) 吹奏楽部  
アンサンブル&ピアノソロ  
開演: 11時~、14時~  
10月23日(日) 合唱部  
開演: 11時~

主催: 羽黒・芸術の森「小さな森の市(マーケット)」実行委員会  
お問合せ: forestofarthaguro@gmail.com 0235(64)8663<オープンカフェ>  
イベント情報は Instagram や facebook をチェック! HP からも見られます  
このイベントは鶴岡市のまち活補助金を活用して開催します

### 羽黒・芸術の森 自分だけのご褒美時間 小さな森のme time Vol.5 ネームタグ編



2022.11.19 (土)  
10:00~15:00  
in 羽黒・芸術の森  
お話を聞きながら森散策  
ネームタグを作ったり  
お昼にピザを焼いたり  
森ですぞ! 日です  
参加費 1,500円  
募集:25名程度 ※要予約 11:00  
お昼のピザ代、調剤洗剤料、材料費、  
その他保険加入費など含みます

今まで何気なく通り過ぎていた木でも、名前を知ると見え方が変わり関心を持ちます。今回は山形大学菊池先生のお話を聞きながら小さな森を歩き、自分で選んだ木に、自分のネームタグを下げるまで、体験型ワークショップです!  
※学年からは1人でも可。親子参加もどうぞ。大人の葉もぜひご参加ください!  
※雨決りします。汚れても良い服装での参加をお願いします。足元は長靴がオススメです。  
持ち物:参加費、傘手、タオル、飲み物など、天候に合わせて各自用意など準備をお願いします。

羽黒・芸術の森 鶴岡市羽黒町仙道字一本松 5-175  
お問合せとお申込みは  
レストラン ovenKato [0235-64-8663]まで  
このイベントは鶴岡市のまち活補助金を活用して開催します